

令和4年11月18日

関係各位

東北大学病院がんセンター	
センター長	石岡 千加史
診療部会長・CPC委員長	石田 孝宣
教育部会長	神宮 啓一

令和4年度 第3回「東北大学病院臨床病理カンファレンス」のご案内

平成20年10月から開催しております「東北大学病院臨床病理カンファレンス」は14年目を迎えました。参加していただいた多くの皆様方に心から感謝いたします。

さて、本院がんセンター診療部会（臨床病理カンファレンス運営委員会）では、今年度第3回の「東北大学病院臨床病理カンファレンス」を下記のとおり開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

記

日 時：令和4年12月5日（月）17：00～18：30

会 場：オンラインカンファレンス

※参加希望者は、氏名、所属診療科（学籍番号）、メールアドレスを明記の上、がんセンター事務局（hos-chiikiiryoushien@grp.tohoku.ac.jp）までご連絡ください。参加方法をお知らせいたします。

主 催：東北大学病院がんセンター診療部会・教育部会

共 催：東北次世代がんプロ養成プラン（大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています）
東北大学病院卒後研修センター

対 象：本院教職員、大学院生（国家医療資格保有者）、初期・後期研修医、
院外医療従事者

申込締切：令和4年11月28日（月）

【臨床病理カンファレンスの目的】

臨床病理カンファレンス（clinico-pathological conference, CPC）は各科臨床医、放射線科医、病理医やコメディカルが参加し、合同で行う症例検討会である。

一症例の臨床経過、検査所見、画像所見、病理所見などを呈示し、総合的に症例の病態について討論することにより、疾病の理解を深めるとともに、診断、治療に関わる総合的な知識を得ることを目的とする。狭義のCPCでは病理解剖が行われた症例を対象とするが、広義には生存中の症例について治療方針の検討などを目的として行うものも含まれる。

東北大学病院臨床病理カンファレンスは、東北大学病院における各診療科の高い専門性と高度の医療技術を生かし、ひとつの症例について各科横断的に解析することにより、病態についての多角のおよび総合的解析と知識を得ることを目的とする。さらに初期研修医に義務づけられているCPCを兼ねることにより、初期研修医に対する教育カリキュラムの一つとしての機能も担う。

【問い合わせ先】

東北大学病院 地域医療連携課

地域医療支援係（がんセンター事務局）

TEL : 022-717-7995

FAX : 022-717-8685

Mail : hos-chiikiiryoushien@grp.tohoku.ac.jp